



日本の滝百選



広報

かじき

人口・世帯の動き (平成10年10月1日現在)

総人口	23,547人 (△7)	出生	26人
男	10,890人 (△6)	死亡	16人
女	12,657人 (△1)	転入	80人
世帯数	8,895 (7)	転出	97人

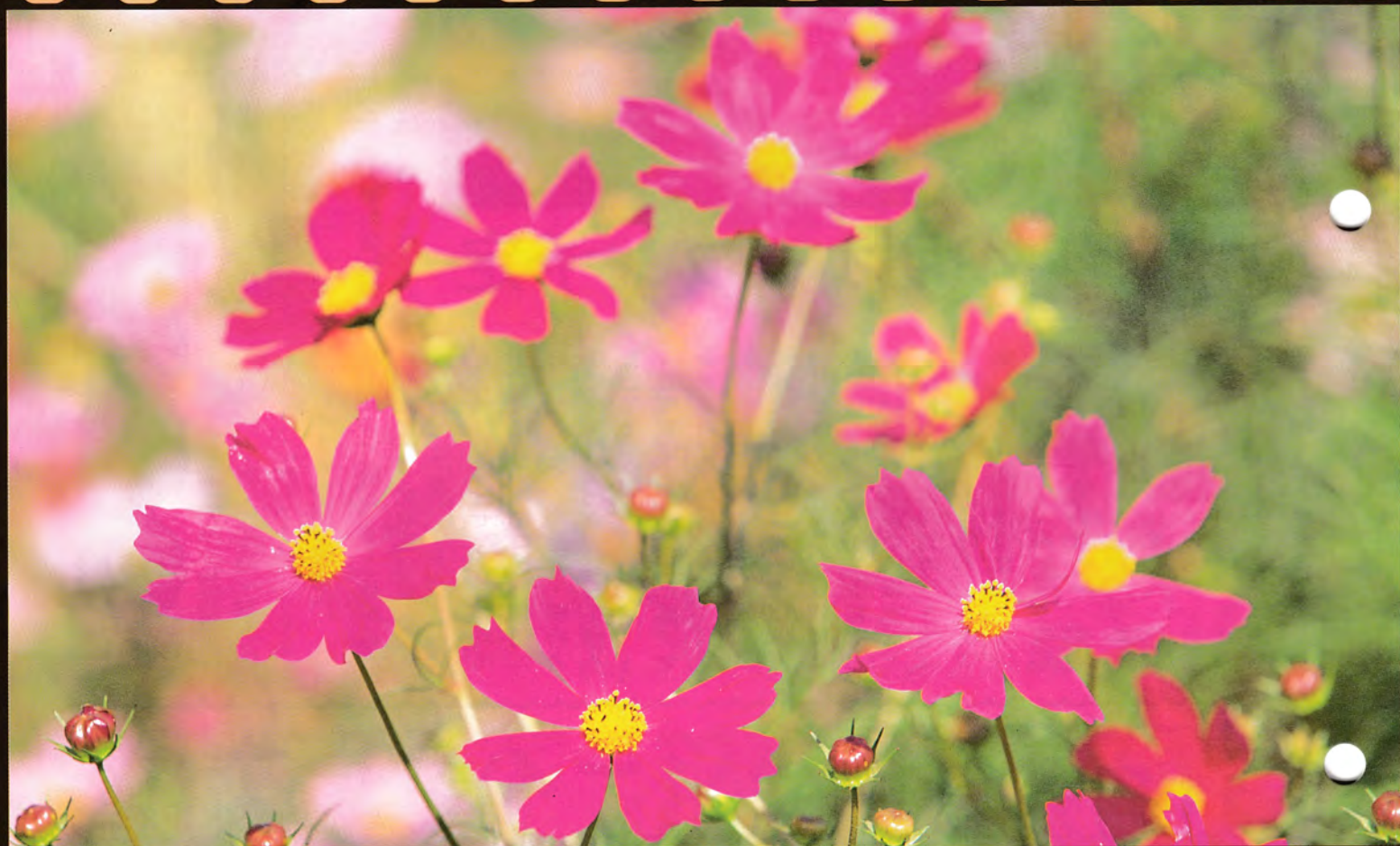
※()内は前月との比較※

題字 宇都宮町長

KAJIKI RDPII

18

KAJIKI RDPII



KAJIKI RDPII

18

36 18A

KAJIKI RDPII

秋風にゆれるコスモス

平成10年

10月号

今月のページ

高齢者福祉会館・ホームページ開設	2~3ページ
農業委員・人権擁護委員委嘱・銀婚式	4~5ページ
敬老金支給・福祉大会	6~7ページ
各種表彰・木田秋まつり	8~9ページ
サッカーあれこれ・文化祭	10~11ページ
がんばっています・介護保険・健康シリーズ	12~14ページ
グレタの偶作・お知らせ・保健医療福祉ガイド	15~20ページ



加治木町高齢者福祉会館 (仮称)



オープンがまち望まれる会館
右端が福祉センター
商工会館側から撮影

九月定例町議会は、来年四月
オープン予定の仮称「加治木町

高齢者福祉会館」の事業費総額
約一億八千万円の補正予算を九

高齢者や障害者等の 交流促進拠点に

来年4月オープン予定

月十八日可決し、十二月から内
外部改修や一部増築に着手する
ことが決定しました。

これは、福祉センターの利用
が、高齢者の増加に伴い手狭に
なったことや、高齢者・障害者
等の交流促進拠点の整備を図る
ことなどが目的。

計画では、商工会館と福祉セ
ンターの中間に位置する、旧農
協連管理本部跡の土地と鉄筋二
階建ての建物を購入。建物の屋
根防水工事、外壁塗装、内部は
改築し、空調やトイレ改修など
を行い交流談話室や研修室など
を設ける。建物西側の空き地
には鉄骨平屋で多目的ホールを増
築し、既存建物とつなぎ、全体
をバリアフリー（高齢者や障害
者が暮らしやすいように、住宅
や乗り物、資格などの障壁をな
くすこと）構造にする。

外側には、手すりのついた歩
道を裸足で歩く、健康遊歩道が
整備され、東屋や足洗い場、休
憩所なども設置される予定。

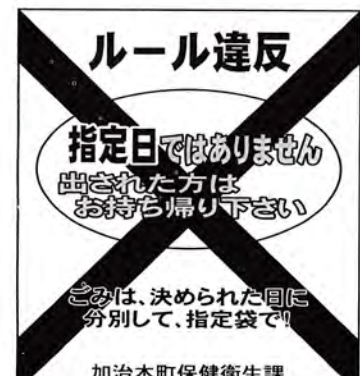
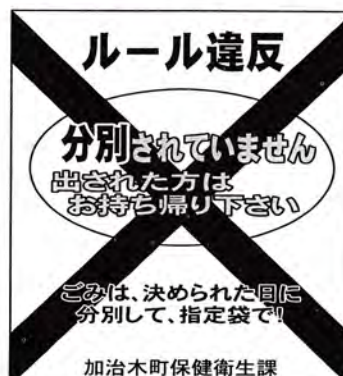
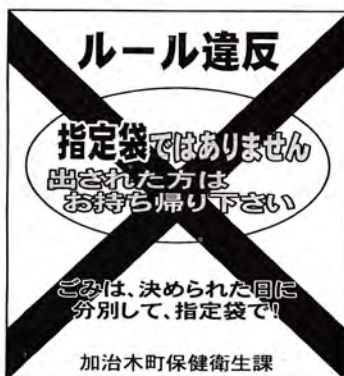
11月から実施 『ルール違反には シールを貼付』 分別収集

「ごみの分別収集」は、各自
治会及び町民の方々の積極的な
取り組みにより、順調に推移し
てきております。

ただ残念なことに、「ごみだ
し」の際、分別が不十分だった
り、自分の区域以外の収集場に
持ち込む人もおられます。

このような「ルール違反のご
み」に対して、これまでお知ら
せ等で周知のとおり、十一月か
ら「ルール違反シール」を貼り、
一定期間収集をしないことにし
ました。

ルールあての「分別収集」
です。町民の方々のさらなるご
協力をお願いいたします。





スタートボタンを押す宇都宮町長

町の魅力満載

全世界に情報発信

ホームページ開設式

コンピュータ通信ネットワーク、通称「インターネット」の普及に伴い、あらゆる情報を全世界に発信でき、また、家庭で

も取り出せる「加治木町ホームページ」の開設式が役場電算室で十月一日、町三役や関係者らが見守るなか行われました。

これは、県内外の人たちに町の最新情報をいち早く知ってもらいたいと、昨年八月から企画課電算係が中心となり、各課検討委員のメンバーらと内容や開設時期、また、業者の選考など数回にわたり検討を重ね、この日にこぎつけたもの。

同日八時十五分、宇都宮町長がスタートボタンを押すと、画面に龍が炎を吐き出している項目が表れ、記念すべき第一ページが開かれました。

情報内容：地勢や企業誘致、交通、国際交流など町の概要。さえずりの森の施設紹介や予約状況。各施設の観光ガイドマップ、イベント情報、特産品紹介。加音ホールの催し物案内、加音メイト・加音オーケストラの団員募集。学校・図書館・郷土館・棕鳩十文学記念館の施設案内。役場で発行する証明書・届書の記載方法、防災、当番医。送信者が自由に書き込みできる、なんでも掲示板など。

ホームページ・アドレス

<http://www.synapse.ne.jp/~kajiki>

11月29日は加治木町長選挙の投票日です

- * 投票できる人
 - ・昭和53年11月30日までに生まれた人
 - ・平成10年8月23日以前から加治木町に住民登録している人
- * 不在者投票
 - ・11月24日～11月28日までの午前8時30分～午後8時まで
 - 場所・役場北庁舎1階東側 加治木町選挙管理委員会で投票
- * 詳細については、加治木町選挙管理委員会事務局まで TEL62-2111 (内線) 140

初の女性農業委員誕生

(議会選出) 堀廣子議員を委嘱

加治木町に初めて女性の農業委員が誕生しました。議会選出の堀廣子議員がその人。

前任の溝口久男議員の死去に伴い、残任期間を引き継いだもので、議会の承認を得て九月九日、宇都宮町長から辞令が交付

されました。

農業に関することなら何でもご相談ください。

【任期】

平成十年九月一日から平成十一年四月三十日まで
よろしくお願いいたします。

中摩多美子さんを委嘱

人権擁護委員

竹下の中摩多美子さんが、「人権擁護委員」に委嘱され九月二十二日、宇都宮町長から委嘱状の伝達が行われました。

これは、町が議会の同意を得て、法務大臣に推薦していたものです。

になり、適切な処置を講じて救済を図ります。なお、自宅においても結婚・離婚・扶養・相続・借地・交通事故の問題等、様々な相談に無料で応じています。

これらに関する秘密は厳守されますのでお気軽にご相談ください。

住所 反土二七五六番地
電話 六二一二七六八

任期 平成10年9月1日から平成13年8月31日までの三年間。



従六位

勲五等瑞宝章を受章

故・溝口久男さん



故 溝口久男さん

町議会議員の故・溝口久男さんが「従六位・勲五等瑞宝章」を受章され九月七日、宇都宮町長から夫人の溝口光子さんに証書と勲章が伝達されました。

【プロフィール】

昭和五十年五月、地域住民から推されて加治木町議会議員に初当選。以来平成十年七月まで連続六期二十三年にわたり職責を全うされ、町と地域住民とのパイプ役として地方自治の発展と、住民福祉の向上に大きく貢献されました。

また、昭和六十二年五月から平成元年四月まで二年間、副議長として議長を補佐し円滑な議会運営に務め、平成五年五月から平成九年四月まで二期四年間議長に就任。町議会の代表として、町当局と一体となり住民の生活基盤の整備を最優先として取り組まれました。



夫婦苦楽を共に50年

75組が集う(昨年比24組増)

～敬老金贈呈式並びに合同金婚式～



平成十年度の加治木町敬老金等贈呈式と合同金婚式が九月十一日、六百人余りが参加し福祉センターで開催されました。

式典で、宇都宮町長が「自分の家で安心して生活できる高齢者にやさしい町づくりと、福祉の向上を図っていきたい」とあいさつ。

八十歳以上(千百十八名)を代表して敬老金と記念品が栄義雄さん(中浜)に、ねたきり老人等介護人(六十八名)を代表して報償金と見舞品が米森レイ子さん(迫下)に、金婚式者は昨年より二十四組多い(七十五組)を代表して記念品が宮脇信男・チカ夫妻(小田倉)にそれぞれ宇都宮町長から手渡されました。

合同金婚式では、一組ずつ名前が呼ばれ、巫女さんの注いだ御神酒を、長期にわたり苦楽を共にし励まし合ってきた五十年を振り返るかのように、しみじみと味わっていました。

……金婚式対象者……

堀之内数雄・フミ子 新中
神村博之・洋子 萩原
竹之内正男・ヨシノ 高井田
今西末春・ハツエ 小陣
有村茂豊・ミヨ子 西反土後
山口 静・ヒサ子 下嶽
川床廣行・英美子 提水流



金婚式者を代表して宮脇信男・チカ夫妻

久木田政則・シツ子 上嶽
向江利治・チヨ子 小鳥
宮脇信男・チカ 小田倉
石原 侃・千枝子 西浦西
川畑慶二・セキ 下新道
白石五夫・エミ 下新道
吉村重男・テル子 西ノ原
穂満正清・トヨ 上木田
飯屋蘭静哉・和子 岩原西二区
梅木隼男・ノブ子 東吉原
富永宣男・ヒサエ 長谷
堂森正實・シゲ 田中
小宮路進・ヒサエ 辺川下
岩下親晴・タツエ 須崎
池上一一・盛子 札立
徳田幸三・イツ 端山
汰木定治・ユキ 辺川中

吉村重成・ミヨ子 内原田
室屋清隆・トシ子 東塩入
郡山四男・キヨ 須崎
米森義徳・美知子 岩原西三区
岩崎爲則・多美子 西諏訪
市来 仙・清子 萩原
林 敏克・聆子 下新道
宮路芳彦・トキ子 須崎
中迫正光・ヨ子 桑迫
徳永美彦・初子 徳永
郡山利春・信子 須崎
郡山景三・敬 須崎
野間猛夫・ミヨ子 口ノ町
津曲 政・ミエ 須崎
玉置 功・ミエ 下新道
玉利正章・トキ子 赤坂
隈原重義・サチ子 丸岡



巫女さんから御神酒を受ける林 敏克・聆子夫妻

鬼丸義治・クサ 垂之口
大濱政徳・美穂 弥勒
岸野 廣・雪子 萩原
肥田 博・春子 於里
中原勇雄・久子 西塩入上
佐藤慶雄・敏子 蒲生田②
榎谷秀清・ナミ子 隈原下
川原芳忠・フヨ子 岩原西三区
岩元治家夫・ユミ 中央
今蘭國男・チエ子 西反土後
福永 彪・千恵 小陣
立山恒幸・てる子 垂之口
坂元 靖・サチ子 西反土後
川原輝夫・トシ子 端山
津崎正人・チエ子 於里
兒玉憲二郎・光子 東塩入
日高重則・シツ子 伊部野
永元政美・チエ子 永原
郡山幸雄・タツ 須崎
大村 昇・エミ子 毛上
向江虎男・マサ子 中塩入
西 虎二・フミ子 吉原
上田孝吉・ユリ 下新道
橋口行則・ミエ 須崎
郡山 正・リツ子 須崎
小宮路山助・年子 辺川下
増田益夫・照子 楠園
田口利男・チカ 東塩入
湯川直矢・キヨ子 毛上
新納 功・マサ子 中塩入
船迫俊善・千恵子 今町
大川道雄・睦 西塩入下
東 利夫・妙子 端山
西村國徳・アキ 岩原南

在宅敬老金支給

九十歳以上で、一年以上町内に居住しているお宅を訪問してお祝いする「在宅訪問敬老金支給」が九月十日、町三役など十人が五班に分かれ、訪問希望のあった二十一人宅に、敬老金や県知事のお祝い文等を届けました。

宇都宮町長と松元茂さん（保護司）が訪問した、伊地知ハル

さん（田中）は、「デイケアで食事したり、リハビリや遊戯などをするのが唯一の楽しみ」という明治四十一年二月生まれの九十歳。

ハルさんに「百歳の誕生日にまた伺いしもんで」と町長が話すと、「そいまで頑張らもんで」と元気に応えてくれました。

歌や踊りでお祝い

「老人を敬愛し長寿を祝う日」敬老の日の九月十五日、町内各自治会でお年寄りを敬う色々な催し物が行われた。

どこの自治会も昼食をはさんでのお祝いが多く、時間も約二時間程度と短め。婦人部の手料



上木田公民館で

理でもてなす所、お祝い弁当でもてなす所などいろいろでした。

また、内容も、小学生の歌や踊り、花束贈呈、お便り、有志による本格的な舞踊などお年寄りに喜んでもらおうと多彩な催しが多くみられました。



下浜（八坂神社）で

敬老の日

役員の方々は準備から当日の後片づけまでほんとうにごくろうさまでした。

ただ、「敬老の日」当日だけのお祝いではなく、お年寄りに対するかねてからの接しかたも大切なのではないでしょう。



楠園公民館で



100歳でまた会いましょう

夜でも気軽にスポーツを

加治木小に夜間照明施設完成

身近に、また夜間でも、気軽に屋外スポーツや社会教育行事等に使用してもらおうと八月十日、加治木小学校グラウンドに照明施設が完成し、九月一日から一般に開放されました。

学校施設のなかでも、体育館や運動場等は、授業や学校行事等に支障のないかぎり一般に開放されてきました。しかし、夜間でも安全にジョギングやサッカー、ソフトボール等を楽しみたいとの要望に応え設置されたもので、町内の学校では初めて。

総工費一、一九一万七千五百円をかけ、六灯式の照明塔が四

基、コインタイマー式で一基ごとに一時間当たり二百円で利用できます。

なお、使用にあたっては、加治木小学校か教育委員会に備え付けの「施設設備利用許可申請書」に記入して、使用一週間前までに加治木小学校に提出してください。

さあ、これからスポーツの秋です。夜風に吹かれながら各種団体、地域等でぜひご利用ください。

……問い合わせ先……

教育委員会 総務課
電話 62-2111 内線 330



証明塔が4基ついています

お気軽にご利用ください

心のこもった 福祉社会 づくりを 町福祉大会

送れるよう、すこやかで心のこもった福祉社会づくりを目指すことが趣旨。
社会福祉に功績のあった十八人と一団体に宇都宮町長から表彰状と記念品が贈呈されました。
式典終了後、スポーツ大会も開催され、競歩や校区対抗ゲ

「思いやりとやさしきで心豊かな21世紀を」を大会スローガンに第二十回「加治木町社会福祉大会」が九月二十七日、溝口県議会議員会館で多くの来賓や、各福祉団体等から約四百人が参加し町体育館で開催されました。
これは、「町民だれもが生き甲斐をもって、充実した人生を



元気にボーリング

在職者

垂明・江良伸一・有元美枝子
犬童順子・福田チサ子・西村ミエ子・木場幸子・岡田まり子・犬童麗子・藤崎 香
☆家庭・地域内篤行者・団体
竹下八重・四元義雄・津崎貞則
東脇正徳・郡山博・札立長寿会

トボール大会などで終日にぎわっていました。

【社会福祉表彰者】敬称略

☆民生委員・児童委員・永年在職者

職者

北園文夫・下松瀬正良・岡山三男・永井チリ子・柚木健一・今村政幸・原口道子

☆社会福祉事業施設・永年勤続

グラウンドチャンピオンは 内村勝男さんの「かつこ」号

秋季畜産品評会

残暑厳しい八月二十五日、辺川の鎮守小学校跡で「平成十年度加治木町秋季畜産品評会」が開催されました。

これは、肉用牛の改良増殖と畜産振興を目的に毎年実施しているもので、四地区から三十四頭が出品され、審査員のきびしいチェックを受けていました。

☆成績（最優秀賞・敬称略）

○肉用牛一部（内村 行男）

○肉用牛二部（内村 勝男）

○肉用牛三部（樗木 太）

☆団体成績と平均点数

優勝辺川地区（90・0）



町長にメダルをつけてもらう「かつこ」号

便利で確実な 口座振替をご利用ください

【口座振替】にすると便利で確実です

- ・金融機関（郵便局）から自動的に納付されますので、納め忘れがありません。
- ・納期ごとに金融機関に行く手間が省けます。
- ・翌年度から継続して納付されます。
- ・申し込み後、約1か月後から振替納付されます。

【手続きも簡単です】

- ・役場や金融機関（郵便局を含む）に置いてある申請書に通帳番号を記入し、通帳の届出印を押して金融機関に申し込むだけです。

【利用できる金融期間】

- ・町内………すべての金融機関（郵便局を含む）
- ・町外………郵便局または鹿児島銀行

☆口座振替についてのお問い合わせは下記までご連絡ください。

加治木町役場 税務課 庶務係 TEL62-2111（内線）104

二位 小山田地区（54・1）
三位 西別府地区（50・8）
☆婦人部審査成績と得点
優勝 小山田地区（80・0）
二位 辺川地区（65・0）

三位西別府地区（50・0）
「第七回始良郡畜産共進会」は九月十七日と十八の両日、始良中央家畜市場で開催され、内村勝男さんの「かつこ」号は最優秀賞七席に、また、緒方武夫さん（長谷）の「なつこ」号は繁殖雌牛群の部で最優秀賞二席に選ばれ、十月八日と九日に開催された、第四十七回鹿児島畜産共進会に出場しました。

平成十年度、第四十九回鹿児島県図画作品展の審査が黎明館で八月二日開催され、加治木町から絵画部門の県知事賞に増田貴大くん、デザイン部門の県教育委員会賞に市蘭侑奈さん、学校部門の優秀校に加治木小学校がそれぞれ選ばれました。

これは、「二十一世紀に向けて県内の幼・小・中学校の園児・児童・生徒の優秀作品を展示し、本県造形教育の向上を図ること」が目的。

県知事賞に **増田貴大くん** (加治木小)
 教育委員会賞に **市蘭侑奈さん** (加治木中)
 学校部門優秀校に **加治木小学校**
 県図画作品展



増田君と加治木小学校長

町審査会には六百三十一点もの作品が出品され、厳選された百五十二点を始良地区審査に、最終中央審査会には県内各地区から五千六百点が集まり、その中でみごと各賞に輝いたものです。

増田くんは「トラの色をだすのにいろいろ混ぜ合わせたところを工夫しました。」

市蘭さんは「今後自分の思った事を素直に作品として表していけたら。」

加治木小学校の中原校長は「本校の子どもたちのすばらしい絵に対する芽をどんどん育てていきたい」と話していました。

おめでとうございます。



市蘭さん

木口屋 様子さんら 6人が入賞

県明るい 選挙ポスター
習字コンクール



特選 竹中沙織



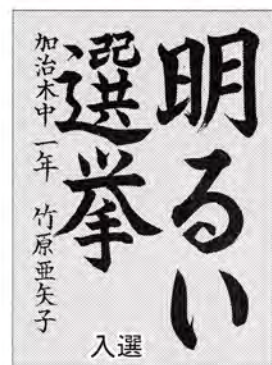
特選 木口屋様子

平成九年度、「鹿児島県明るい選挙啓発ポスター・習字コンクール」が開催され、町内から木口屋様子さんら六人が入賞しました。おめでとうございます。

【受賞者氏名】 敬称略

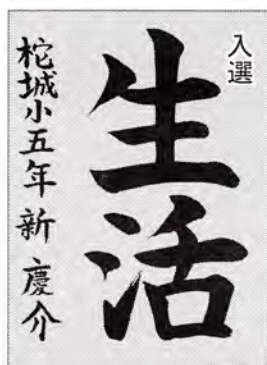
☆(ポスターの部)

特選	木口屋様子	加中一年
特選	竹中 沙織	加中三年
☆(習字の部)		
特選	森田 佳奈	柁城六年
入選	田平 隆介	柁城四年
入選	新 慶介	柁城五年
入選	竹原亜矢子	加中一年



加治木中一年 竹原亜矢子

入選



柁城小五年 新慶介

入選



柁城小四年 田平隆介

入選



柁城小六年 森田佳奈

特選

気軽に絵に親しもう

絵画講習会

平成十年度、加治木町美術協会主催の夏季絵画講習会が八月二十九日と三十日の両日、福祉センター二階ホールで開催され二十三人が受講しました。

これは、「絵を描きたいのだが、どのように表現したらよいかわからない」という声が聞かれることから、少しでも絵に親しみ、自由に描いてもらおうと初心者を対象に実技講習会を開催したものです。

講師は、町美術協会会長で元中学校美術教諭の瀧川完先生。今回は身近な人形や花などの

静物画に挑戦。水彩画を二日間で完成させ、完成した作品は批評会を行い、各種美術展などに出品する予定とか。

参加者らは、何回もデッサンをなおしたり、先生のアドバイスを受けながら熱心に絵筆を走らせていました。

数十年ぶりにキャンバスに向かったという山本次男さん（弥勒）は、「若いころはよく油絵などを描いたものです。時間に余裕ができたので参加しました。二日間は絵に没頭し完成させた」と話していました。



2日間でみごとな絵に仕上がった



てもらいたい』と初めて開催したものです。

花火の合図とともに太鼓踊りの寄せ鉦が打ち鳴らされ、「ふるさとを偲びいつまでも忘れないでほしい」と牧角実行委員長があいさつ。

勇壮な太鼓踊りで一部の幕が上げられ、実窓寺保育園の園児による鼓笛隊や錦江太鼓、小・中学生や婦人部による舞踊など次々に演じられ、客席から大きな拍手が贈られていました。



祭りの主役はやっぱり子供たち

木田地区のさらなる活性化を 郷土芸能をより身近に

木田秋祭り

第一回目の「木田秋祭り」が九月二十六日、加治木小学校運動場で開催され、地区内外から延べ八百人余りが集まり、郷土芸能や舞踊など多彩なプログラムで楽しみました。

これは、木田秋祭り実行委員会（実行委員長・牧角圭一公民館長）が中心になり、『木田地区のさらなる発展と「馬踊り」「お田植え祭」「太鼓踊り」の三大伝統行事を誇りに思い、心に残るふるさとの思い出作りにし

カキ氷の早食い競争には三十人のチビっ子が挑戦、ちいさなストロースプーンで夢中になって流し込んでいました。

三頭のポニーが出演した馬踊りのころには小雨が降りだし、観客は一齐にテントなどに大移動。雨は本降りになり、お田植え唄の披露と抽選会でプログラムが中止となりました。

副実行委員長の岩下俊男さんは「来年も充実した内容で開催したい」と話していました。

優勝は木田二地区

加治木小学校区
親善すもう大会



女の子たちも頑張った

加治木小学校区公民館連絡協議会主催の「親善子供すもう大会」は九月十二日、加治木小学校相撲場で行われ、熱戦のすえ木田二地区が優勝しました。

これは、地区内の子供たちの健全育成と、地区相互の親睦と融和を目的に行われたもので、今年で八回目。

地区から各学年三人ずつ出場し、塩をまき、四年生以上は短パンの上からまわしをしめ、豪快な投げ技なども見られ、応援にかけつけた父兄らは声を張り上げて声援を贈っていました。

☆成績 優勝…木田二地区
二位…木田一地区
三位…木田三地区

初優勝

スパイダ加治木チーム 延長Vゴールを制す

南日本チビっ子サッカー大会

第二十回目の記念大会となった「98年南日本チビっ子サッカー大会」は八月二十二日から二十七日までの六日間にわたり、桜

島町の溶岩グラウンドで熱戦が繰り広げられ、加治木町の「スパイダ加治木」チームが宮川（鹿児島市）を二対一で破り初

優勝。百八十二チームの頂点に立った。

今回の大会は、奄美など県内離島勢が二十五チーム、宮崎県からの四チームを含め、昨年より五チーム多い百八十二チームがエントリー。競技は三十二パートに分かれ予選リーグを行い、各パートの上位二チームが決勝トーナメントに進出した。

二十七日に決勝戦が行われ、ともに初優勝を目指す加治木と宮川の初顔合わせとなった。前半戦は宮川に一点を奪われ折り返したが、後半戦開始五分に加治木が一点を入れて同点に追いついた。その後一進一退の攻防を繰り返したが決着つかず延長戦に突入。延長開始すぐに加治木がVゴールを決め悲願の初優勝を果たした。

今大会の最優秀選手には、スパイダ加治木チームの主将「大脇辰也」選手が選ばれました。おめでとうございます。

◀最優秀選手の大脇辰也君
ゼッケン10



ラガッツオ宮川と熱戦を繰り広げたスパイダ加治木

城選手に続け!!

九州から16チームが参加 国分市でJ◎カップ



ゴールをかかんにせめる

「第三回J◎カップ争奪ジュニアユースサッカー大会」が九月十二と十三日の両日、国分市菅陸上競技場を中心に三会場で開催され、城西中学校が昨年優勝の余勢をかって二連覇を果たしました。

この大会は、「青少年の健全育成とサッカー技術のレベルアップ」を目的に、九州各県の有力校に呼びかけ、福岡県や沖縄県などを含め十六校が参加し、熱

戦を繰り広げたものです。

選手たちは目にも鮮やかなグリーン芝生で、今年六月W杯サッカーで活躍した城彰二選手に続けとばかりに、ボールを追いかけていました。

地元加治木中学校が、十三日の体育祭と重なり出場できなかったのはまことに残念でした。

【試合結果】優勝：城西（鹿児島）▼二位：思永（福岡）▼三位：生目台（宮崎）

「友好第一・勝敗第二」

健康で楽しむサッカーを

町サッカー協会発足記念大会

加治木町サッカー協会が発足したのを記念し、その第一回記念サッカー大会が九月五日と六日の両日、町営運動場で開催され、遠くは種子島、大口市、鹿屋市を含め九チームが参加して盛大に開催されました。

この大会は「友好第一・勝敗第二」がスローガンで、サッカーを楽しむことが目的。また、選手の出場資格は四十歳以上であることが条件で、試合時間も二十分ハーフと短め。初日は七試合が行われ、夜はさえずりの森で歓迎焼肉パーティー。互いに酒を酌み交わしながら友好を深め、夜遅くまでサッカー談義に話がつきないようでした。

二日目は朝からあいにくの雨に見舞われ、グラウンドは最悪の状態。それでも選手らは色あざやかなユニフォームに身を包み、グラウンド狭くとボールを追いかけて、汗だくになりながらサッカーを楽しんでいました。



参加した選手たち

平成10年度

加治木町文化祭 10月30日(金)～11月3日(火)

【第32回加治木町文化祭】
【芸能発表】11月3日(祝)

第一部12時～
第二部18時～
加音ホール大ホール

【お茶会】11月3日(祝) 10時～15時・加音ホール和室

実演 裏千家同好会

【展示部門】加音ホール 小ホールほか各展示場

【開会セレモニー】10月30日(金) 10時～、加音ホール・エンタランスホール
内容 テープカット・開会あいさつ「加治木町長宇都宮明人」
鑑賞者入場(展覧会各会場)
【生涯学習推進大会】11月1日(日) 12時30分～・加音ホール大ホール
内容 オープニング、出演 加治木町少年少女合唱団・永原校区子ども会
開会行事・表彰式、たかんばつちよ製作ビデオ上映
講演会 俳優 大村崑・演題「いま幸せでっか」、閉会行事

文之和尚の378年忌法要 漢詩2篇の吟詠を 霊前に奉納

加治木町史談会

「文之和尚の三百七十八年忌法要」が九月三十日、町史談会員ら五十人が集まり安国寺境内でとり行われました。

これは、国ならびに県の文化財指定をうけている、「文之和尚の墓」が安国寺にあり、命日がこの日であることから、毎年史談会の方々の手で法要が行われているものです。

まず、安国寺住職により墓前でお経が唱えられ、参加者らが次々に焼香。本堂では、文之和尚が作られた漢詩二篇の吟詠を、松田岳朝(松田アサ子)さんが霊前に奉納しました。



墓前に焼香する会員たち

「棕鳩十の教師像」展

棕鳩十文学記念館(自由の館)

11月8日(日)～12月6日(日)



⑤

護国神社の清掃

於里子ども会

濱島 恵

夏休みがはじまってすぐの七月二十一日に護国神社の清掃がありました。
ラジオ体操が終ってから、歩いて護国神社へ行き、清掃をしました。

すごくいっぱい落ち葉が落ちていました。ほうきで、はしからはしまでいねいにはわいていき、ちりとりでとり、ふくろに入れ、ふくろがまんばいになったら、はしに集めてある葉っぱの所に集めました。

神社の中がきれいになったら、神社の外のほうも葉っぱが落ちていたので、その葉っぱも集めてとりました。

葉をほとんど集め終わると、草とりをしました。葉もたくさんあったけど、草もたくさんありました。

でも、みんなでやったらすぐ終わりました。
そして、護国神社の清掃は終



いつまでも続けてほしいですネ

11月 保険 税

4期の納入月です
は 11/16～11/30まで

～初の合同開催～
“わくわく健康秋まつり”

11月15日(日) 加音ホール 町営運動場

秋の恒例行事「加治木秋まつり」と「わくわく健康まつり」は、今年から合同で開催することになりました。
多くのご来場をお待ちしております。

芸能ショーは…

チャンバラトリオ他

保健衛生課

- 健康相談
- 体力チェック
- 歯科相談
- 栄養相談
- 展示コーナー
- おやつづくり体験
- 骨粗しょう症検診

経済課

- 農林畜産物
- 商工業生産品
- 町内外特産品
- フリーマーケット
- バザーコーナー
- ゲーム大会等
- 農林産物品評会

加治木山林組合、出資の権利を

有する方に対する配当について

加治木町山林組合は二月八日、福祉センターにおいて総会を開催し、整理期間の終了する十一月三十日をもって解散することになりました。

つきましては、現在出資の権利を有する方について、配当を行なっておりますので早めに手続を行なってください。

問い合わせ先

加治木町役場 総務課 管財係
☎ 62-2111 内線261

シリーズ 介護保険制度

パート 4



介護保険により給付を受けている場合、医療保険により医療が受けられなくなるということはありませんか。

A (かかりつけ医による医学的管理、訪問看護、リハビリ等をカバー)

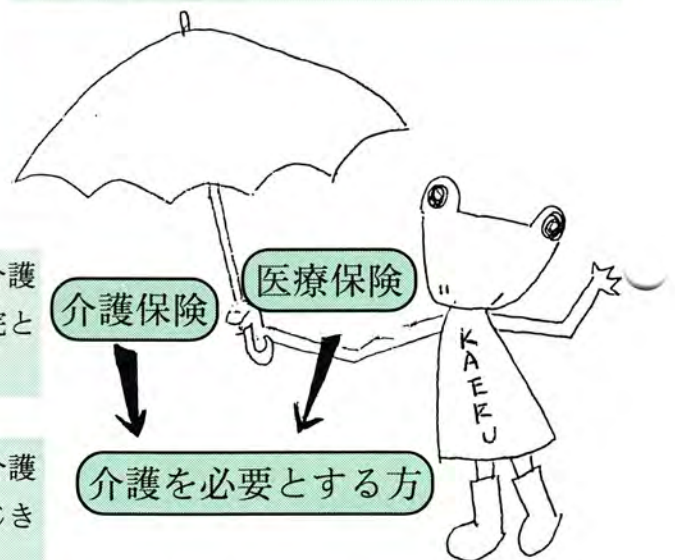
○高齢期において介護を必要とする方は、通常、日常生活動作について介助を必要とするだけでなく、その機能の維持回復を図ることが必要です。また、加齢に伴う心身の衰えを原因として病気を有している場合も多く見られることから、介護保険ではこうした要介護者の心身の特性を踏まえ、かかりつけ医による医学的管理等、訪問看護、訪問・通所によるリハビリテーション等の医療サービスを対象とするほか、療養型病床群（病院）や老人保健施設等の医療提供施設への入院（入所）に適用することとしています。

※療養型病床群（病院）とは、長期にわたり医療が必要な介護保険適用の方（広報かじき9月号参照）も入院できる病院となります。

※老人保健施設（入所）とは、入院は必要はないが、看護介護やリハビリ等の医療が必要な介護保険適用の方（広報かじき9月号参照）が入所できる施設となります。

(治療が必要な要介護者には医療保険からも給付)

○ただし、介護を必要とされる方であっても、病状が悪化したり、新たな病気に罹った場合などには、一般の医療機関において、外来・入院いずれの医療も受けることができます。この場合、その費用は医療保険がカバーすることとなります。



健診結果を生かして 健康を守りましょう

シリーズ

健康ライフ

パート6



健診は、その結果を 生活に生かしてこそ意義がある

健診で少しでもからだの異常がみつかったら、医師や保健婦の指導を受けるとともに、今日からでも食生活や運動、ストレス、飲酒、タバコなどの生活習慣を改善していきましょう。

また、今回は異常なしといわれてすっかり安心してしまい、無謀な生活を続ける人もいるようです。

健診で定期的にからの状態をチェックし、それを生活改善に生かしてこそ、より健康な明日が約束されるのです。健診を上手に暮らしのなかにとり入れて、人生80年時代をいつまでも若く元気にすごしましょう。

「要精検」といわれたら迷わず受診を

「要精検」とか「要再検」というのは、「疑わしいところがあるのでもう少し詳しく調べてみましょう」ということで、病気と診断されたわけではありません。たまたま検査した日の体調が悪く、それが検査結果に影響していたということもあります。

かりに病気がみつかったとしても、早期発見・早期治療ができれば何も怖がることはありません。あとは、いかに生活習慣を改善して自分のからだをコントロールしていくかにかかっています。

健康相談のパートナー・ 保健婦さんのアドバイスを活用しよう

保健センターでは、健康教室や保健婦による健康相談が行われています。食生活や運動など健康管理に関する相談を行っています。

また、健診の結果やふだんから気になっている心身の問題など、気軽に相談してください。



平均寿命

男性 77.19歳

女性 83.82歳

若い時から健康づくりに取り組むことで健やかな老後を迎えることができます。あなたは大丈夫？



グレタの 偶作 ②

皆さん、おやっとなあ。

日本に来てから早くも2か月が経ちました。加治木町の生活に慣れ、一人暮らしにも慣れてきました。実は、私は大学1年の時から自活をしていました。アメリカの場合、大学に入ると家族と別れて暮らすのが当然だと考えられていて、大学の寮やアパートに住むのが普通なのです。私の場合、大学がふるさとに近いのですけれども、入学してから年に3回しか両親の家に帰りませんでした。皆さん、「グレタは悪い子だ」と思っているのでしょうか。悪い子ではなくて、むしろ、両親が自立心の強い子に育てたのです。アメリカではこういうことは珍しくなくて、家族が絶えず一緒に住まないで、子供に強い自立心を養うように育てているのです。

さて、2か月の国際交流員の仕事で楽しい事が多くありました。最近、9月11日に金婚式でみこさんの役をして、とてもいい経験をしました。日本の金婚式を見たことがない私はどんなものなのかが全然わかりませんでした。最もびっくりしたのは、金婚式を祝う夫婦の多さでした。60組もありました！小学校1年の時、自分のおじいちゃんとおばあちゃんは50年間の結婚を祝って、家族や友人と大きな祝賀会を行いましたが、それ以外はアメリカではあまり聞いたことがありません。

なぜかという、アメリカでは離婚率が高く、結婚の約50%は離婚に終わるためです。同じ人と50年もの長い間、夫婦として生活を続けている人は日本より少ないのです。

今、アメリカでは三世代同居で一緒に住まない家族が多いのです。自分で生活できない老人は、老人ホームで暮らすことが普通です。老人は家族に迷惑をかけるのが心苦しいからだと思います。現在の共働きの夫婦は大変忙しいので、お年寄りが老人ホームに入ったら、子供は会いに行けなくなってしまうような気がします。従って、小さい子供達は、自分のおじいちゃんとおばあちゃんに会う機会が少なくなり、世代の断絶が広がってしまいます。

私のおじいちゃんとおばあちゃんは、遠いテキサス州の老人ホームで生活しています。何かあってもすぐ会いに行くことができないので私はとても寂しいです。両親も同じ気持ちだと思います。私にとって、三世代同居生活ができないアメリカの家族は不幸だと思います。もし、三世代同居で生活したら、自分のルーツや歴史をもっと詳しく理解できたのではないのでしょうか。



巫女姿もさまになっています

十嶋棕

十嶋棕の文学

(その二)

山窩調

十嶋棕は、昭和五（一九三〇）年九月から昔の加治木高等女学校に勤務し、約二十年間加治木町に住んだ。

昭和十年代に「大造爺さんと雁」「月の輪熊」「栗野岳の主」などの作品を書いた。

加治木は、十嶋棕文学誕生の地といつてよいのである。

さて、きょうは「山窩調」について述べてみたい。

昭和八年四月、二十八歳の時自費出版している。この時はじめて「十嶋棕」のペンネームを用いている。

これは児童文学ではない。おとなの読みものである。十嶋棕は、その時代の色々な作品を読んでいるうちに、何となく物足りなくなつて、もっと野性的な、もっと人間的な自由な生き方を書きたくなった。風の如く、山から山へと渡り歩く山窩に託して彼は思いっきり書いた。それが「山窩調」である。

次に「山窩調」の中の「朽木」の最初の文章を紹介しよう。

朽木

目を覚してみると今年始めて

霜がおりていた。落葉の上に白いむくげのように細い霜が生えて、吐く息が白々とゆれながら消えて行く。

陽が出ると霜が解けて、かすかな音を立てながら幕から落葉の上に落ちた。幕の中の者は皆外に這いだして、窪地に円くなつて黄色い陽を背中いっぱいにあびていた。

朽木、盲目の春、山の鮫、黄金の秋山のトンビ霜の花などの題目で書いている。

十嶋棕の師である豊島与志雄は、自分の弟子の久保田彦穂と知らずに高く評価した書評を書いている。

吉川英治、里見 淳、木村毅直木三十五、大宅壮一、川端康成、谷川徹三、千葉亀雄からも認められている。

十嶋棕は児童文学作家として名作を遺し、没後十年のこれから真価を発揮する。

詩人としても、山窩物作家としても、視点のあて方によってより輝かしい光を放つ作家でもある。

十嶋棕文学記念館長榎園高雄

川柳

しらさぎの
白鷺の

ひざ
膝まではいり

モウニング

畠中武志



ねっふう ちゃばつか
熱風や茶髪搔き上げダンプの娘

つゆ ろうえい
露けしや朗詠山を下りくる

柿たわわ少年の歌雲流る

べんかい しあん
弁解の思案ふつとぶ銀河かな

朝空を織るが如くに蜻蛉舞ふ

はつこつじゅ
白骨樹踊る屋久島秋の雨

こすもすの日の優しさや風の道

あるとき つまじょうぜつ とんぼ
或時は夫饒舌に赤蜻蛉

大仏は座して幾年秋暑し

いちぼう づらぬ
一望の青田貫く筑後川

汐の香のうすれし浜に秋の声

いなづま
稲妻や夢も命もコヒーして

なまけものるい
われもまた樹懶類秋暑し

やいとばな
半世紀経し戦災日炙花

がた
幸福な日々見え難し草の花

かやつて
旧き家に蚊帳の吊り手の赤くゆれ

もな
持て成しの一つに笑顔露涼し

もののけの列島走り秋暑し

個人投稿

くきた つばみかか まんじゅしやげ
茎立ちし蕾掲ぐる曼珠沙華

川畑 克己

犬童 利春

小田原禮二

白尾 澄子

高木 正男

赤池 廣子

山ノ内治一

古江 重美

藤原 寿子

加藤 白柳

稲恒 寧夫

園田 千秋

柳田 稔

竹山 洋子

脇本 星浪

岩田美知江

神村 洋子

川崎 黒兎

大迫やエ子

1998



親子映画鑑賞会

今月はお休みです

うぶ声

御寄付

香典返しのかわりにご寄付をいただきました。厚く御礼申し上げますとともに故人のごめい福をお祈りいたします。
()内は故人

社会福祉協議会へ

五万円	岩穴口	福蘭 親良	(妻 光枝64)	三万円	高井田	堀切トメ子	(夫 一郎56)	二万円	岩原西一区	岩下 トシ子	(夫 鉄男81)
二万円	今町	谷口ミチ子	(夫 保雄85)	三万円	徳永	徳部 久志	(母 ミヤ84)	二万円	高井田	堀切 トメ子	(夫 一郎56)
三万円	吉原	松永 純蔵	(妻 キク77)	五万円	鞍掛	泉 キヨ	(母 大脇 ヒデ100)	二万円	高井田	堀切 トメ子	(夫 一郎56)
二万円	高井田	税所 聖勝	(母 サイ87)	五万円	川原	永井 京子	(母 利75)	二万円	高井田	堀切 トメ子	(夫 一郎56)
五万円	岩原西一区	岩下 トシ子	(夫 鉄男81)	一万円	今町	谷口 ミチ子	(夫 保雄85)	二万円	高井田	堀切 トメ子	(夫 一郎56)
三万円	西町	佐藤 慶紀	(妻 光子64)	一万円	今町	谷口 ミチ子	(夫 保雄85)	二万円	高井田	堀切 トメ子	(夫 一郎56)

＊記事訂正とおわび
九月号の御寄付欄二段目三人目
愛媛県 豎山 勲を
愛知県 豎山 勲に
おわびして訂正いたします。
▼9月20日までに住民台帳に記
載された方を掲載いたしました。

出生児	保護者	自治会	地久里	流星	康弘	上東木
宮田 青空	昭二	上木田	横山 駿	和則	弥 勒	弥 勒
郡山 亜菜音	弘行	須崎	横山 翔	和則	弥 勒	弥 勒
小林 健人	克亮	向江町	大宮路 紗也香	和也	赤坂	赤坂
竹村 信哉	満	吉原	尾上 諒馬	茂	西町	西町
大重 菜梨奈	万年	口ノ町	横川 未来	二友	吉原	吉原
小村 真由	和彦	空港団地	田中 美晴	貢	岩原東	岩原東
尻無濱 早希	司	西ノ原	新原 浩人	浩二	新中	新中
梅北 瑞希	英明	豊町	9月20日までに住民台帳に記 載された方を掲載いたしました。			
地久里 由夏	昭一	赤谷				

11月在宅医表

1	ザ王病院	内科・胃腸科 加治木町本町223-2 ☎62-2526
3	大井病院	外科・内科 加治木町本町141 ☎63-2291
8	大井病院	外科・内科 加治木町本町141 ☎63-2291
15	壱岐内科	内科・小児科・循環器科 加治木町諏訪町196 ☎62-2222
22	松本外科・胃腸科	外科・胃腸科 加治木町木田724 ☎63-1911
23	松下亮治内科	内科 加治木町新生町130-1 ☎62-0084
29	鬼丸小児科	小児科 加治木町新生町127 ☎62-0308
※ 診療時間は午前9時から午後5時まで。(原則として)		
※ 当日の往診ならびに緊急以外の受診は御遠慮ください。		
日曜・祝日 歯科救急診療 9時～15時 郡歯科医師会館口腔保健センター 溝辺町(☎0995-58-4388)		

始良郡眼科医11月在宅医表

1	西眼科医	加治木町本町223-2 ☎62-2526
3	椎原眼科医	隼人町見次 ☎43-1050
8	渡辺眼科クリニック	国分市中央一丁目7-64 ☎45-6888
15	中村眼科医	国分市中央三丁目12-48 ☎46-0146
22	田中眼科医	始良町宮島町38-6 ☎65-3986
23	瀬戸山眼科医	国分市中央一丁目10-31 ☎45-0378
29	いちち眼科	国分市府中534-1 ☎47-3618
1. 診療時間は午前9時から午後5時まで。		
2. 当日の往診ならびに緊急以外の受診は御遠慮ください。		
3. 原則として緊急を要しない一般の患者はご遠慮下さい。		

シリーズ 保健医療福祉

施設でのサービス

2 養護老人ホーム

家庭環境などの事情によって自宅での生活が困難な方が入所できます。

65歳以上のお年寄りで、身体上、精神上、環境上の問題があり、かつ経済的に困窮している方で、自宅において生活することが困難な方が入所できる施設です。



サービスの内容

入所者の生活の場として、食事・入浴などの日常生活上の世話が行われます。また、レクリエーションや生活向上のための指導も行われます。

入所できる方

65歳以上のお年寄りで、身体上または精神上の理由により自宅での生活が困難な方や、住宅に困窮しているなどの理由により自宅で生活することが困難な方が対象となります。ただし、お年寄りの属する世帯が生活保護を受けているか、市町村民税の所得割が課されていないなど生活が困窮していることが必要条件となります。具体的に養護老人ホームに入所する程度の状態にあるかどうかについては、市町村で決定されます。

費用

入所者本人の負担能力に応じて表1の費用徴収基準に基づいて費用を負担することになります。さらに、入所者本人から費用徴収が行われる場合であっても、その徴収額が養護老人ホームの支弁額に満たない場合には、その差額の範囲内で、扶養義務者の負担能力に応じて、表2の扶養義務者の費用徴収基準に基づいて費用徴収が行われます。

利用方法

養護老人ホームへの入所については、町の老人福祉担当課にご相談下さい。また、在宅介護支援センターでも相談を受け付けています。

■表1 入所者本人の費用徴収基準（平成8年7月より適用）

対象収入による階層区分		費用徴収基準月額	対象収入による階層区分		費用徴収基準月額
1	0~270,000円	0円	22	720,001~760,000	37,500円
2	270,001~280,000	1,000	23	760,001~800,000	39,800
3	280,001~300,000	1,800	24	800,001~840,000	41,800
4	300,001~320,000	3,400	25	840,001~880,000	43,800
5	320,001~340,000	4,700	26	880,001~920,000	45,800
6	340,001~360,000	5,800	27	920,001~960,000	47,800
7	360,001~380,000	7,500	28	960,001~1,000,000	49,800
8	380,001~400,000	9,100	29	1,000,001~1,040,000	51,800
9	400,001~420,000	10,800	30	1,040,001~1,080,000	54,400
10	420,001~440,000	12,500	31	1,080,001~1,120,000	57,100
11	440,001~460,000	14,100	32	1,120,001~1,160,000	59,800
12	460,001~480,000	15,800	33	1,160,001~1,200,000	62,400
13	480,001~500,000	17,500	34	1,200,001~1,260,000	65,100
14	500,001~520,000	19,100	35	1,260,001~1,320,000	69,100
15	520,001~540,000	20,800	36	1,320,001~1,380,000	73,100
16	540,001~560,000	22,500	37	1,380,001~1,440,000	77,100
17	560,001~580,000	24,100	38	1,440,001~1,500,000	81,100
18	580,001~600,000	25,800	39	1,500,001円以上	150万円超過額× 0.9÷12月+81,100円 (100円未満切り捨て)
19	600,001~640,000	27,500			
20	640,001~680,000	30,800			
21	680,001~720,000	34,100			

(備考) 上表にかかわらず、平成8年7月から平成9年6月までの暫定措置として、140,000円を費用徴収基準月額の上限とします。

■表2 扶養義務者の費用徴収基準（平成8年7月より適用）

税額などによる階層区分		費用徴収基準月額
A	生活保護法による被保護者(単給を含む)	0円
B	A階層を除き当該年度分の市町村民税非課税の者	0円
C ₁	A階層及びB階層を除き 当該年度分の市町村民税所得割非課税(均等割のみ課税)	4,500円
C ₂	前年分の所得税非課税の者 当該年度分の市町村民税所得割課税	6,600円
D ₁	A階層及びB階層を除き 前年分の所得税非課税の者 であって、その税額の年額 区分が次の額である者	30,000円以下 9,000円
D ₂		30,001~80,000円 13,500
D ₃		80,001~140,000 18,700
D ₄		140,001~280,000 29,000
D ₅		280,001~500,000 41,200
D ₆		500,001~800,000 54,200
D ₇		800,001~1,160,000 68,700
D ₈		1,160,001~1,650,000 85,000
D ₉		1,650,001~2,260,000 102,900
D ₁₀		2,260,001~3,000,000 122,500
D ₁₁		3,000,001~3,960,000 143,800
D ₁₂		3,960,001~5,030,000 166,600
D ₁₃		5,030,001~6,270,000 191,200
D ₁₄		6,270,001円以上 その月におけるその被措置者にかかる措置費の支弁額

★老人ホームに関する
ご相談・問い合わせは

加治木町役場福祉課へ ☎62-2111(内線151番)